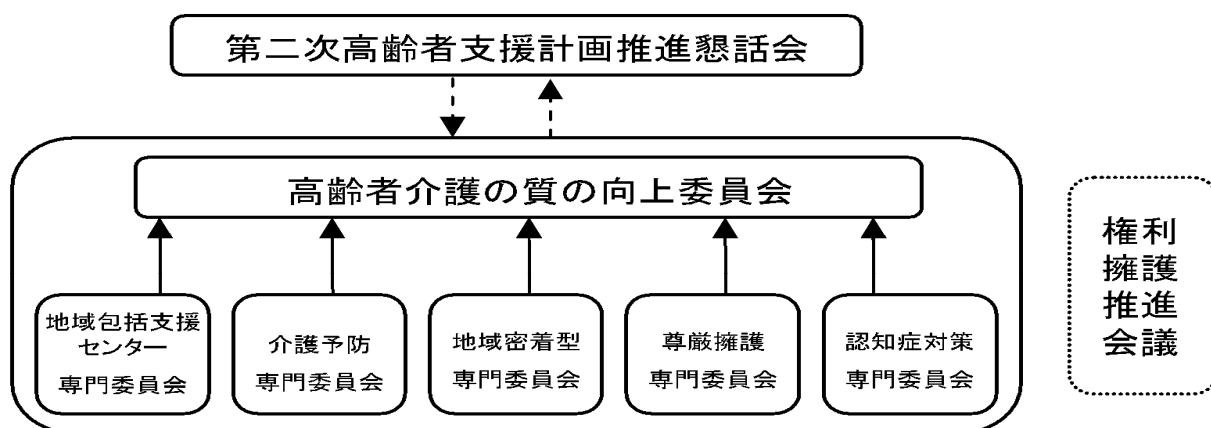


北九州市高齢者介護の質の向上委員会の今後の体制について

平成 21～23 年度の「第二次北九州市高齢者支援計画」策定にあたり、これまで、「策定委員会」（平成 21～22 年度は「推進懇話会」と本委員会）と本委員会で意見を伺ってきたが、平成 24 年度から始まる「第 5 期介護保険事業計画」を含む「（仮称）第三次北九州市高齢者支援計画」を策定するにあたっては、本委員会を発展的に改組し、一つの委員会において高齢社会対策全般について意見を伺う。

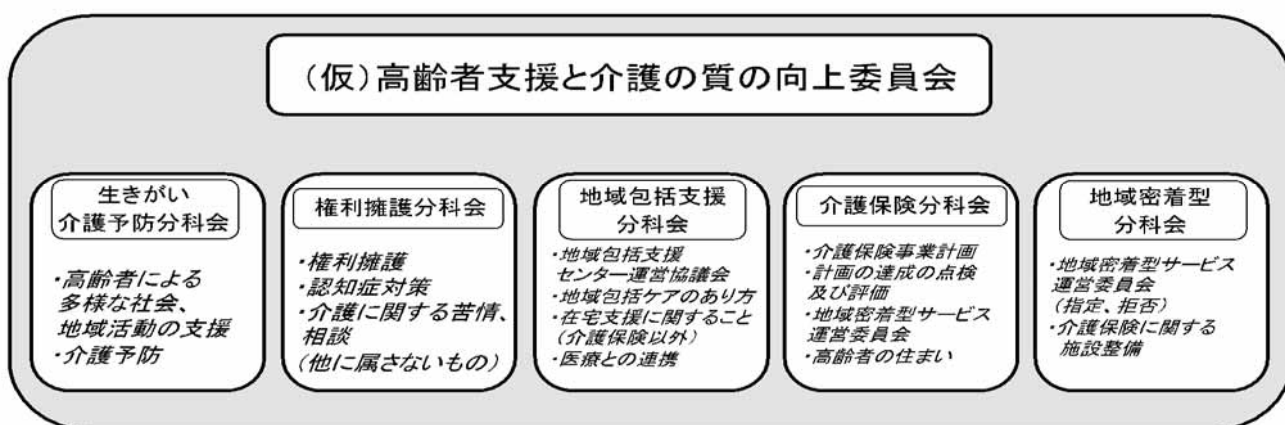
【現行体制】



- ※ 計画推進懇話会と介護の質の向上委員会との二重構造。
- ※ 委員会相互の位置関係が不明確。
- ※ 同じことを何度も議論。



【新体制（イメージ）】



- ※ 委員会は高齢社会対策全般を所掌する一つの委員会。
- ※ 委員会は内部に実質的な意見交換の場として分科会を設ける。
- ※ 実質的な議論は分科会で行い、委員会では全体を総括する。
- ※ 委員は全て1以上の分科会に所属する。